

万博コラム vol. 8

世界と未来のグルメ旅行



大阪・関西万博公式
キャラクターミャクミャク
©Expo 2025

固政策推進課(内線 514)



公益社団法人
2025年日本国際博覧会協会
経営企画室 上席審議役 西本 敬一

万博の楽しみで外せないのが、「食」の楽しみです。1970年の大阪万博では、海外パビリオンが提供する外国料理やファストフードが人気を博しました。大阪・関西万博では、さらにパワーアップした万博グルメ、世界と未来と地元のグルメ旅行をお楽しみいただけます。

例えば、スイスパビリオンでは、スイスチーズなどを使った郷土料理やデザートが味わえます。

チェコパビリオンでは、チェコ料理とともにチェコビールが進みそうです。

モナコパビリオンにはワインバーが併設され、一流ホテルのワインセラーから選りすぐりのワインとコニャックが提供されます。

ハンガリーパビリオンでは、本格的なハンガリー料理が楽しめるほか、ワインをソーダで割

る「フルッチ」なども楽しめます。

このように、異国情緒あふれる各国の料理をお楽しみいただけます。

未来の食では、回転ずし店が提供する「未来のすし屋」や約135mの回転ベルトを設置したすし店、飲料メーカーが大学とコラボした養殖魚専門料理店などが出店します。

多くのインバウンド客に地元グルメを楽しんでもらうため、サステナブルフードコートでは、『大阪のれんめぐり ～食と祭 EXPO～』も出店します。

これらは万博グルメのほんの一部に過ぎません。最新情報は EXPO Visitors から入手できますので、ぜひチェックしてください。



万博50日前イベント「万博まで待てない博」に富田林市も出展します

大阪・関西万博の開幕まで50日前を迎えるにあたり、各自治体の魅力「観・技・食」を披露する「万博まで待てない博」が開催されます。同イベントに本市のブースも出展します。皆さんも万博気分を先取りしませんか。

とき 2月22日(土)、午前10時～午後8時30分

ところ 近鉄百貨店あべのハルカス近鉄本店2階ウエルカムギャラリー（大阪市阿倍野区阿倍野筋一丁目1の43）

内容 大阪・関西万博において、大阪府・大阪市が実施する「大阪ウィーク」への出展に向けた準備を進める近鉄沿線の5つの自治体（富田林市、東大阪市、八尾市、藤井寺市、羽曳野市）によ

る自慢の特産品のPR、各自治体などのゆるキャラ登場、空飛ぶクルマ「空クル」のVR体験など

※詳しくは、市ウェブサイト（商工観光課のページ）をご覧ください。

※諸事情により、予告なくイベントの内容が変更または中止になる場合がありますので、ご了承ください。

固商工観光課（内線482）



～本市出展商品の一部を紹介します～

「木曜日のサーモン」株式会社大市珍味

〈商品説明〉

職人仕込みのスモークサーモンを調理加工時から冷凍処理なしの「生」でお届けします。

